

## 職業能力の体系化と人材育成の進め方

### コースのねらい

中堅・ベテランが持つ経験を活かし、職業能力の整理と体系化が行え、体系化に基づいた人材育成の計画ができる知識と技能を習得する。

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1	職業能力の体系化	職業能力体系作成の進め方(講義とワークショップ) 講義 『職業能力体系作成の手順とポイント』 演習 『事前課題(ワークシート)にもとづく職務の洗い出し』 ・職務及び職業能力の洗い出し(課業及び職能要件の可視化) ・ワークシートによる職務体系の作成 ・ワークシートによる職業能力体系の作成	2.0
		継承すべき職業能力	継承すべき職業能力可視化の進め方(講義とワークショップ)  講義 『継承すべき職業能力の可視化の手順』 ・枠かの手順とポイント 演習 『事前課題(ワークシート)にもとづく職業能力の明確化』 ・ワークシートによる継承すべき職業能力の明確化 ・継承の優先順位の設定	2.0
		人材育成の進め方	現場におけるノウハウ継承の手法(講義と演習)□ 講義 『ノウハウ継承の進め方』 ・継承の手法(OJT、off-JT、SDSの特徴と進め方の基本) ・継承すべきノウハウと継承手法(OJT、off-JT、SDS)の整理 演習 『教育訓練の計画作成』 (オリジナルワークシートによる)	3.0
			合計時間	7.0

### カリキュラムのポイント

中堅・ベテラン従業員がもつ貴重なノウハウが後輩従業員へもれなく伝承されるよう、自らの持つノウハウを確実に伝承するための知識と技術について、講義とワークショップ、演習を通して習得していただきます。